

殺虫殺菌剤

農林水産省登録
第21874号

サンケイ クムラス®

®はBASF社の登録商標

水和硫黄剤



使用回数制限がなく使いやすい！
薬液調製しやすい顆粒タイプ！



サンケイ化学株式会社

サンケイ クムラス®

農林水産省登録 第21874号
有効成分：硫黄 79.2%
性 状：褐色水和性微粒及び細粒
毒 性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
包 装：1kg袋×20、3kg袋×8

特長

硫黄を有効成分とし、ハダニ類、サビダニ、うどんこ病やさび病等に効果を示す殺虫殺菌剤です。薬液調製がしやすい顆粒状の製剤です。

適用病害虫名および使用方法

2021年11月10日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	硫黄を含む農薬の総使用回数
なし	ニセナシサビダニ	300倍	200～700L/10a	—	—	散布	—
果樹類	ハダニ類	300～400倍					
いちご	うどんこ病	500～1000倍	100～300L/10a				
野菜類							
	りんご	うどんこ病					
かんきつ	ミカンサビダニ	300～400倍	200～700L/10a				
かき	うどんこ病						
うめ	黒星病	400倍					
もも		300～500倍					
ぶどう	ブドウハモグリダニ	300倍					
麦類	さび病 うどんこ病 赤かび病	300～500倍	60～150L/10a	—			
ばら	うどんこ病		100～300L/10a				
きく	白さび病						
ホップ	べと病	250～500倍	200～700L/10a				
芝	さび病	300～500倍	1L/m ²				

使用上の注意事項

- 散布液調製の際には展着剤を加用し、調製後は速やかに使用してください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用はさけてください。
- マシン油乳剤との混用及びマシン油乳剤散布後14日以内の近接散布はさけてください。
- 気温が高くなるに従って薬害を生じやすくなるので、高温ほど散布液の濃度を所定の範囲内でうすくして使用してください。なお、夏期高温時（28℃以上）の散布はさけてください。
- うり類（きゅうり、まくわうり等）など硫黄剤に弱い作物への使用はさけてください。
- なしに使用する場合、春期以降で葉の退色・落葉、花弁焼けが生じるおそれがあるので、発芽前までに使用してください。
- ぶどうに使用する場合、薬害が生じるおそれがあるので、休眠期以外での使用はさけてください。
- 本剤は蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 通常の使用方法では危険性は低いですが、誤飲、誤食などのないように注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、医師の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際はマスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また散布液を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係ない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 危険物第二類に属するので火気には十分注意してください。
- 火気をさけ、直射日光が当たらない低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベル記載以外には使用しないでください。 ● 小児の手の届く所に置かないでください。

NIK-KM2021.11S

取扱い



サンケイ化学株式会社

東京本社 〒110-0005 東京都台東区上野7-6-11 ☎(03) 3845-7951
東京営業部 〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 ☎(048) 551-2122
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島2丁目14-6 ☎(06) 6305-5871